

「東京都女性活躍推進計画 平成30年度取組実績」

7 公益社団法人東京都医師会

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		30年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
② 女性の就業継続やキャリア形成		
ア 働きやすい雇用環境整備などを通じた職場における女性の活躍推進		
6	育児・介護中の短時間正規雇用での勤務継続や再就業に向けた総合的な支援を促進させます。	平成30年12月に東京大学医学部・東京大学医師会の共催を得て、東京大学医学部で『医学生・研修医等をサポートするための会』—医学から広がる多様な道～自分らしいキャリアを築くために～を開催、79名の参加があった。先輩医師の講演を通して、医師の働き方やキャリア形成について議論、今後の取り組みにつなげた。
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
①働き方の見直し		
ア 働き方の改革		
20	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。	会内の『次世代医師育成委員会』で、女性医師の多様な働き方を支援し大学医師会と連携し女性医師の就労継続とキャリア向上を目的に勤務形態、就労環境の整備に向けて提言した。また、学会・医師会主催の研修会等での託児サービス費用の補助について周知、広報に努めた。
②男性の家事・育児等への参画		
ア 男性の家事・育児等への参画のための環境づくりの促進		
23	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。(再掲 No.20参照)	日本医師会女性医師支援センター事業に協力し、サポートの会等で医学生や研修医の若い世代に向けて男女共同参画の啓蒙を行った。子育てしながらキャリアを築いたロールモデルを提示し、医師が男女ともに家事や育児へ参加する意識を高めるよう努めた。
③妊娠・出産・子育てに対する支援		
イ 子育てと仕事の両立が可能な環境づくりの促進		
26	若手医師の勤務環境整備のために、院内保育所、病児・病後保育施設の現状把握と院内保育施設の拡充について検討を行います。(再掲 No.20)	日本医師会女性医師支援センター事業 女性医師バンクに協力、広報することで、子育て中の女性医師の復職を支援した。

3 男女平等参画を推進する社会づくり		
⑤ 生涯を通じた男女の健康支援		
イ 各年代に応じた健康支援及び性教育		
48	予防接種の普及と、性感染症の早期発見と適切な指導、治療が受けられる環境整備を行います。	生涯を通じた健康づくりを目指し、感染症予防のための予防接種や学校保健等に関する内容で、医療関係者等を対象とする研修会・講習会を開催した。
52	青少年への性教育指導、心のケア等の精神疾患への対応のために、東京都教育庁の実施する都立学校における専門医派遣事業に協力し、心身共に健全な発育をするように学校保健活動支援を充実させます。	